

マルチ企画資料

輸入化学品に関する調査

【輸入依存度の高い化学品分析
：脂肪族系有機化学品編】

< 調査企画提案書 >

2020年 9月

Confidential

株式会社工業市場研究所

105-0003東京都港区西新橋3-6-10マストライフ西新橋ビル

TEL ; 03-6459-0165

FAX ; 03-5408-1584

調査概要

はじめに：日本の化学工業

- 日本の化学工業市場は42兆円(2016年出荷額。対象：広義の化学工業)であり、付加価値額は17兆円となっている。当該市場規模や付加価値額は、輸送用機械器具製造業に次ぐ基幹産業である。
- 広義の化学工業の内訳は、①狭義の化学工業が約27兆円、②プラスチック製品が約12兆円、③ゴム製品が約3兆円となっている。
- 世界的にみても日本の化学工業の出荷額は高く、世界第3位となる2,620億ドルとされている。
- 日本の化学工業は、2000年～2010年までは輸出額が輸入額を大きく上回る構造であったが、2010年以降になると徐々に変化し、2015年以降は輸出額と輸入額に大きな開きがなくなっている。2000年以降は輸出額・輸入額ともに拡大しているものの、伸長率では輸入額が輸出額を上回っている。
- 上記の通り、日本の化学工業は世界でもトップクラスを維持しながらも、近年は輸入化学品が増加する構造になっている。

本企画資料の狙い

- 国内化学工業の大きな傾向は上記の通りであるが、一方で最近では下記を要因として化学品の国内生産/国内調達を再検討する企業も出始めている。
 - 米中貿易摩擦の長期化に伴う通商環境およびサプライチェーンの変化
 - 新興国の所得上昇と日本の所得/賃金が相対的に安くなったこと、省力化によるデジタル化の促進などを背景とした製造業の国内回帰
 - 新型コロナウイルスの世界的な感染拡大に伴って、製造業におけるサプライチェーン見直し
- そこで、本企画では、輸入依存度が高い化学品にフォーカスし、現在および今後の市場概要についてまとめる。
- なお、弊社ではこれまで「日本における1社製造化学品シリーズ」、「輸入化学品」、「輸入量100%の化学品」など、独自の視点によって企画レポートを発刊している実績を有する。

本企画の調査対象

脂肪族系有機化学品(75品目)

- 前述の通り、本企画では輸入依存度が高い化学品にフォーカスするものだが、今回は『脂肪族系有機化学品』を対象とした。
- 広義の化学工業は、化学工業(狭義)+プラスチック製品+ゴム製品で構成されている。脂肪族系有機化学品は、化学品工業(狭義)の主要セグメントの1つである有機化学工業製品に属する。
- 環境負荷低減の視点から、脂肪族系有機化学品に関心が集まっている。脂肪族系有機化学品には多数の品目が属するが、その中には特殊な品目/付加価値の高い品質も多く、かつ一部には輸入品の比率が高い品目もある。
- 本レポートでは75品目について掲載している(調査の結果、輸入実績が低い品目も含む)。

<品目選定方法>

下記の選定条件に基づき、リストアップした。

- 条件①: 国内生産はされておらず、輸入品のみが国内で流通している化学品
- 条件②: 輸入品と日系メーカー(1~3社)の国内生産で構成されている化学品

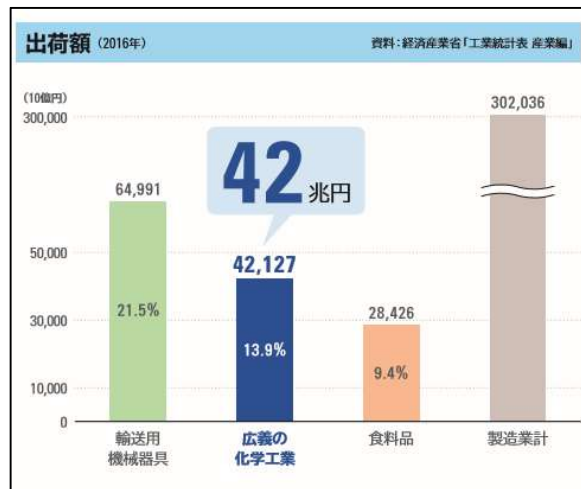
参考資料



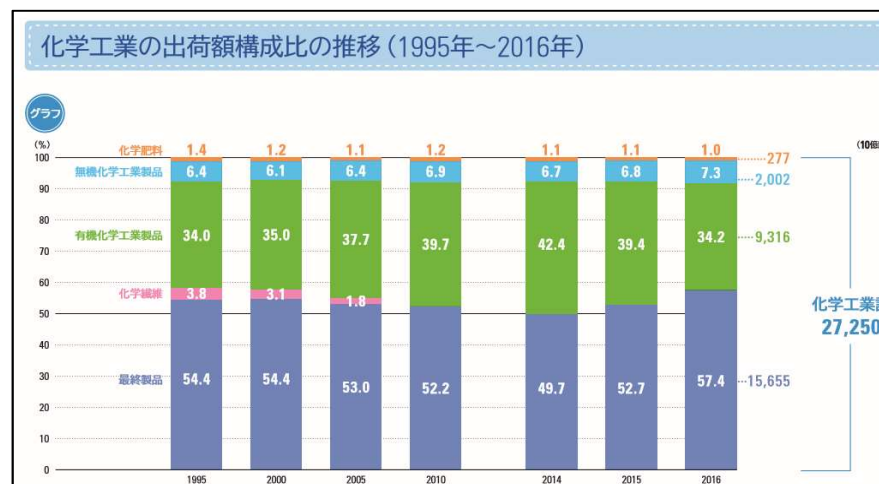
KOHKEN

日本の化学工業に関するデータ①

＜広義の化学工業出荷額（2016年）＞



＜狭義の化学工業内訳①（2016年）＞



＜狭義の化学工業内訳②（2016年）＞

業種	事業所数		従業員数		出荷額		付加価値額	
	(人)	%	(人)	%	(10億円)	%	(10億円)	%
化学肥料	145	3.2	3,952	1.1	277	1.0	70	0.6
無機化学工業製品	786	17.1	34,391	9.6	2,002	7.3	755	6.8
有機化学工業製品	741	16.1	91,714	25.6	9,316	34.2	2,746	24.8
▶石油化学系基礎製品	11	0.2	5,183	1.4	1,732	6.4	309	2.8
▶脂肪族系中間物	67	1.5	10,120	2.8	1,272	4.7	511	4.6
▶環式中間物・合成染料・有機顔料	136	3.0	13,747	3.8	1,328	4.9	385	3.5
▶プラスチック	233	5.1	32,789	9.2	3,072	11.3	912	8.2
▶合成ゴム	18	0.4	6,566	1.8	495	1.8	174	1.6
▶その他の有機化学工業製品	276	6.0	23,309	6.5	1,417	5.2	455	4.1
最終製品	2,927	63.6	227,970	63.7	15,655	57.4	7,493	67.7
▶油脂・石けん・合成洗剤・界面活性剤	275	6.0	14,656	4.1	1,155	4.2	555	5.0
▶塗料	377	8.2	16,158	4.5	1,043	3.8	432	3.9
▶医薬品	768	16.7	97,796	27.3	8,468	31.1	4,388	39.7
▶農薬	76	1.7	4,989	1.4	356	1.3	144	1.3
▶化粧品・歯磨き・その他の化粧品調整品	474	10.3	39,152	10.9	1,796	6.6	991	9.0
▶ゼラチン・接着剤	137	3.0	6,224	1.7	374	1.4	119	1.1
▶写真感光材料	40	0.9	7,871	2.2	356	1.3	119	1.1
▶その他の最終化学製品	780	17.0	41,124	11.5	2,107	7.7	745	6.7
化学工業	4,599	100	358,027	100	27,250	100	11,064	100
化学工業	4,599	23.8	358,027	40.0	27,250	64.7	11,064	66.3
プラスチック製品	12,349	63.9	425,035	47.5	11,764	27.9	4,260	25.5
ゴム製品	2,384	12.3	111,825	12.5	3,113	7.4	1,362	8.2
合計 (広義の化学工業)	19,332	100	894,887	100	42,127	100	16,686	100

出典：日本石油化学工業協会
「グラフでみる日本の化学工業2018」

参考資料



KOHKEN

日本の化学工業に関するデータ②

<化学製品の輸出入推移>

化学製品の品目別輸出入額の推移(2000年~2017年)

単位:億円

輸出						品目	輸入					
5年間毎			最近3年間				5年間毎			最近3年間		
2000	2005	2010	2015	2016	2017		2000	2005	2010	2015	2016	2017
100	121	128	142	113	140	肥料	570	783	745	990	739	814
2,221	3,109	3,772	4,034	3,898	4,966	無機化合物	2,287	3,935	5,237	6,529	5,866	6,888
11,927	18,832	18,728	21,166	16,822	19,566	有機化合物	7,993	11,843	13,496	16,499	14,984	17,085
10,575	17,157	23,360	24,441	22,717	25,112	プラスチック製品	3,476	5,324	6,542	9,523	8,580	9,949
2,626	3,323	4,048	4,629	4,524	5,125	染料・なめし剤及び着色剤	948	1,187	1,343	1,655	1,480	1,581
2,944	3,677	3,787	4,623	4,901	5,593	医薬品	5,149	9,060	15,226	29,241	27,660	26,449
1,292	1,820	2,479	3,676	4,341	5,738	精油、香料及び化粧品類	1,944	2,909	3,087	4,213	4,128	4,439
6,361	10,442	12,950	14,883	13,922	15,684	その他の化学品	6,183	8,172	8,119	8,828	7,461	8,461
38,047	58,480	69,253	77,594	71,238	81,924	化学製品合計	28,550	43,212	53,794	77,479	70,898	75,666

資料:財務省「貿易統計」

化学製品の地域別輸出入額の推移(2000年~2017年)

単位:億円

輸出						地域	輸入					
5年間毎			最近3年間				5年間毎			最近3年間		
2000	2005	2010	2015	2016	2017		2000	2005	2010	2015	2016	2017
22,742	40,150	51,799	57,502	52,956	61,561	アジア	6,414	12,974	17,474	26,428	24,334	27,475
224	364	580	693	579	608	中東	521	692	652	880	696	921
5,948	7,609	7,084	7,689	7,087	8,169	西ヨーロッパ	12,065	17,398	21,413	31,367	28,480	28,621
7,065	7,743	6,824	9,048	8,309	9,080	北アメリカ	8,198	9,364	11,190	14,194	13,189	14,272
1,402	1,629	1,819	1,488	1,156	1,194	中南米	694	1,790	2,013	3,082	3,019	3,097
163	196	278	288	345	367	アフリカ	54	177	128	183	110	86
419	586	494	460	426	452	大洋州	457	520	595	803	665	664
84	204	374	425	380	494	CIS・中東・東欧	147	298	330	541	406	529
38,047	58,480	69,253	77,594	71,238	81,924	化学製品合計	28,550	43,212	53,794	77,479	70,898	75,666

資料:財務省「貿易統計」

出典:日本石油化学工業協会「グラフでみる日本の化学工業2018」

<調査項目>

1. 品名・別名、主原料、既存化学物質番号、CAS No.、HSコード、輸入関税率、製法
2. 国内市場規模推移(2017年～2019年、数量ベース、背景要因)
3. 国内市場規模予測(2020年～2022年、数量ベース、背景要因)
4. 用途(用途別市場規模、トピック)
5. 価格(平均実勢価格、トピック)
6. 国内生産・輸入比率
7. 参入メーカー(国内メーカー・輸入メーカー、トピック)
8. 輸入品が高シェア/国内メーカーが限定的な背景

<注意事項>

- 本レポートは、貿易統計(関税率表含む)、化学工業統計等の公的データ(統計、定性情報)を参考に、弊社が独自にヒアリングなどによって情報収集し、分析したものです。
- 弊社が提供する情報は、多方面への取材で得た様々な定性情報に基づき推定情報・推定値が含まれていることをあらかじめご了承ください。
- 弊社に無断で引用・転載することはできません。引用・掲載される場合には上記担当者までご連絡ください。

発刊時期・価格



KOHKEN

発刊時期	定価(税別)
2020年9月	200,000円

<お申込み・お問合せ先>

担当者	電話番号	E-mail
中村 正	03-6459-0165	t-nakamura@kohken-net.co.jp
高橋 潤	03-6459-0165	j-takahashi@kohken-net.co.jp

これまでの発刊実績

過去に発刊した関連するマルチ企画資料

企画名	発刊時期	概要
輸入有機薬品に関する調査	2008年	450品目程度の輸入有機薬品を調査
日本における1社製造化学品に関する調査 【有機薬品編】	2008年	100品目程度の国内1社製造の有機薬品を調査
日本における1社製造化学品に関する調査 【ポリマー編】	2010年	100品目程度の国内1社製造のポリマーを調査

弊社ご案内

弊社の特徴・強み

株式会社工業市場研究所はマーケティングリサーチ業を主業務としています。

クライアントが求める情報に対して、『欲しい情報』を得るための各クライアントに合った調査項目を設計し、調査対象となる業種・業界のメーカー、ユーザー、販売店(代理店)等への訪問または電話によるヒアリングで得られた『生きた情報』を基に調査分析業務を行っています。

広範な分野での調査実績があり、研究員の足を使って質の高い生の情報を収集・分析する『ヒアリングのプロフェッショナル集団』として特定の分野に拘らず、広範な調査を実施する弊社の特色を活かした調査・分析をご用命いただいています。

強み①: 50年以上の実績

- 1967年の設立以降、独立系調査会社として市場調査を専門に行ってきたノウハウにより、クオリティーの高い調査を実施。
- 取引者数は約2,000社、年間の受託調査件数は2,000件以上でその95%以上がヒアリング調査。

強み②: 全産業界に対応

- 50年の事業展開と約90名の調査員により、どのような産業分野でも対応できる適用範囲の広さと高い専門性を有する。
- 日本国内だけではなく、海外案件も多数。

強み③: BtoBヒアリングに強み

- BtoBの直接訪問&電話ヒアリング調査を得意とし、インターネットリサーチのような定量調査では絶対に入手できない、現場の「生の声」をご提供致します。

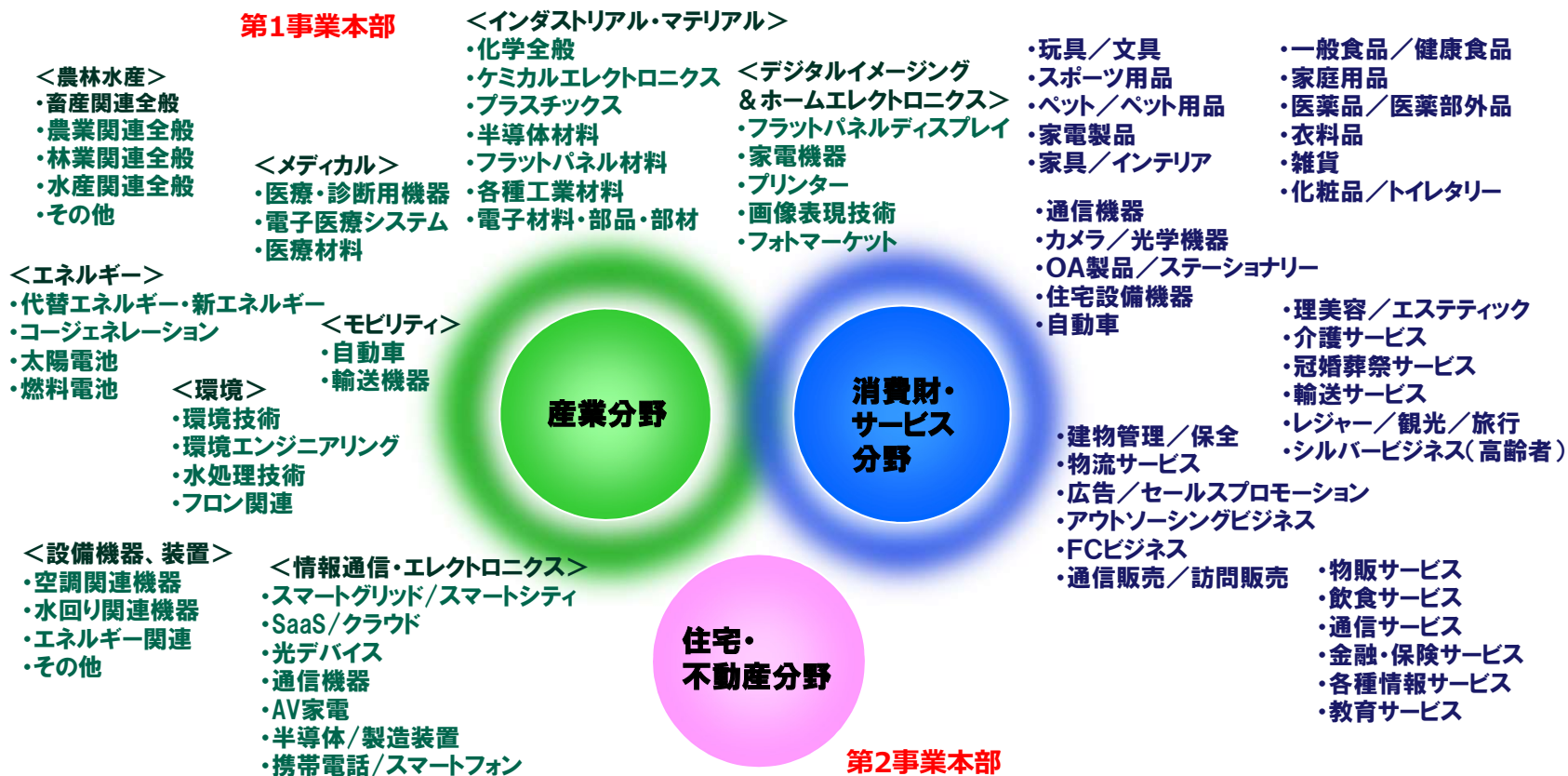


- ◆ 足で稼いだ「生きたヒアリング情報」を基に現状を分析し、あるべき姿に向かうための何が必要なのかをご提案いたします。

弊社ご案内

弊社の特徴・強み

- 幅広い業界(領域、分野)に対応してきた実績を有します。
- 50年の実績と約90名の調査研究員により、各種の産業分野において広い知見とネットワークを有しており、どのような業界においても対応している適用範囲の広さと高い専門性を保有しています。
- 官庁、財団、中核的企業支援機関様からの受託実績があり、高い評価と信頼性を得ています。



弊社ご案内



KOHKEN

会社概要

商号	株式会社 工業市場研究所(KOHKEN)
事業所	<p>本社 (〒105-0003) 東京都港区西新橋3-6-10 マストライフ西新橋ビル TEL:03-6459-0150 FAX:03-6459-0151</p> <p>大阪事業所 (〒550-0005) 大阪市西区西本町1-7-8 柴田東急ビル TEL:06-6533-0633 FAX:06-6533-0631</p>
事業内容	産業全般にわたるマーケティングリサーチ、コンサルティング、企画資料の出版、各種情報サービス
設立	1967年8月1日
資本金	15,000,000円
役員	代表取締役 日暮 琢也 取締役 美濃部 康之 取締役 渡辺 竜也
従業員数	90名
取引企業数	約2,000社
取引実績	民間大手一部上場(化学・電気・通信等)、ディベロッパー、不動産会社、シンクタンク、コンサルタント、外資系企業、経済産業省、環境省、国土交通省、日本貿易振興機構、中小企業基盤整備機構、郵政総合研究所、文部科学省、国際協力機構(JICA)、厚生労働省、新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)、科学技術振興機構(JST)、産業技術総合研究所、農畜産業振興機構、農林水産省、内閣府、各県の中小企業支援センター
加盟団体	東京商工会議所 社団法人首都圏不動産公正取引協議会(賛助会員)

